2005 8 1~8 31 ネットワーク月間データ

evances. マネジャー基本問題第105(上) 介護支援研究会 ケアマネジャー基本問題集'05(下) 介護支援研究会 1800円 05.5.20 崖和田だんじり祭 だんじり若頭目記 08.45 To 1600円 05 7 29 ケアマネジャー実戦予想問題'05 介護支援研究会 2600円 05.6.30 5 声をなくして 1800円 永沢 光雄 05.5.20 エンツェンスベルガー 普及版 数の悪魔 1600円 00.8.23 アニメーション監督原 東-浜野 保樹 編 2300円 05.7.27 8 J.C.オカザワの下町を食べる JCオカザワ 1800円 05.6.23 9 なぜ「話」は通じないのか 仲正 島樹 1600円 05.6.16 4 10 植草基一日記 植草 1400F 05.8.23 しあわせのねだ 1400円 ☆ 12 アンクルJの雑学百科 抽草 1400円 05.8.23 New ☆ 13 フリー・ジャズの勉強 抽草 1400円 05 8 23 New 14 自分の仕事をつくる 西村 佳新 1900円 03 9 30 15 シネマディクトJの映画数歩 フランス質 植草 1400円 05.7.22 16 シネマディクト」の映画散歩 イタリア イギリス薫 结节 u 1400円 05 7 22 14 人生の特別な一瞬 長田 弘 1600円 05.3.25 18 考える練習をしよう バーンズ 1650円 85.3 H 19 秋のホテル ブルックナー 1700円 88 10 25 20 鳥はみずからの力だけでは飛べない 田口 ランディ 1400円 05 4 27

斎藤貴男·沢田



東京文化会館、紀伊固隆事店新宿本店、 神春川見士图書館·音樂堂·京都后館···etc. おも多くの人なに愛さいる前川圏県の建築作品。 その生涯と仕事またしり、近代建築のおだした ものは何かもあまらかにするなめての部伝

## これから百年幕 降極度信 閉 本体1700円 通販生活2005.利号→ No 223 「言き者のおさきか本 I コーナーで絶貨船介かれました!

本書は「名医」の手による再生の技だけですが 古民家に仕む歌旅の歴史や思い、再生後の夢しぶ りを誇ります。…(の多)…日本にはまたとこうした古民家 が残っていると聞きます。壊してしまうのは簡単です。 その前に一度本書を事にとってくださいませんか」 (福田県・井上紙すな、 会社員・45萬) 紹介文の 指幹

05.6.23

石川市が日全ての一種構を知恵に覆き場合ること。 ジャケーリッチーアクライム・マシンの(品文社システリ) 高橋(飲『月の輪裏林 それからは 査養法二 P「健康によい」とはとどういうことかの 四方田犬た『フルース・リー』 福集清約「霞川関の正体山 \*姑草生ースクラップ・ブック 回回のの 岩瀬幸代『緑の島スリランカのアーエルウェーダ』 若野枝 PRAW COMMUNICATION 』 小野耕世『アメリナン・コミックス大全山 『時間 フィッシュマンスとその時代は個 山本ムーク 小池波伊新版英国教理物語目 太原和光星序嘴毛一杯 信酒品的月人作 ペルク アコーラン英語四

Pとうしてかわかる? シャノンなシスト ちたまをひわろう! \*植草を一スクラップ・ブック ⑩ 別巻

20「治安国家」拒否宣言

★本紙A面(こもあるとおり、9月はたんだり月間。 小社も新刊のおかけで突然のだんじりモードに 突入している真っ最中である。 切りまの 秘密以来 ところ全国統領での紹介相次ま、いよいよ9月 14.15日の祭り本番に向かって売上げが広がりつ つあるところだ。『音和田だんじ!)祭だんじ!) 苦頭 1世区を火化にとある取ぶさんにこなかいもだい た。地名が社名に入れているのS厚さんだ。 灰寧出界の小社常峯担当以外は関西にもそう そう出向けないため、文京さの紅屋、仕入ざおせ 話になっているHェムを訪ねた、入社り年目、東 京ななの仕入で常備セット等の業務までなさ Hさんとご近ずの人気店「経験」(すいさいごお

話を伺う。当欄がまた「蛹食い」たった頃も 紹介した一番大油糖(ダーロメッ)750円がとても

せん」隣」(小紙62号より)最番り原にはうエ 内山橋 「土曜出勤のたびに屋12時もかりに経彩 人足が向かってしまうんです」と、Hさん。ランチもお後 関西地区を中心に売っていただいているが、このも丁ちです。さて、大阪に本物を置くOS厚勤経のHさん、深川、山車神田、だだっないが山王楽、ヒビラんですよ 法関面出張未經驗之水213於 维在自身至15天v丰 2水如文中三大學01「縣丘は沙黄三社聚於高山 モャキの江アンス、ラ響川の生まれ、「富田ル橋宮 つまり 深川八幡の氏子です」だから発りを結ればこちら本祭りの準備は年前からかかる。2005年8月 日記』は書店さんのおり落文と共に、特に関西しも決して特知田だんじりの面々にも負けてはいない。 14日はその3年に1度の本祭り、恵合渡師だった。 仕事でお目にかかるときの穏やかな実験とゆうたり、男の世界である「海和目だんじり発」に対して、 した要問気といお違った表情が見えてくる。これも人を熱 探川ではなけまれ神郷に努力のできる。もちろんH くさせる ないの力ですからえ。毎年8月半はの富岡小橋宮 さん、月年もかついた。祭りが過ぎたあとの夏の越 例大祭は3年に1度大きな本祭りがある。このとまま氏子わりの空気がまた良くて、地元の分かる話。深川しか 74十号から54毫のお神樂が8kmの道程を練り歩く 毎年紹介する別毎の祭りがいきましてお経りの後 これを連合複称(私ごとがと)と呼ぶ、Hさん、20代なの余韻にひたるのが常だとか「紹布」たあとこと、 からうとそのた見から祭りに馴染んでいるからその知識、お祭りの本が見たくなるんです。だから『岸和田 もすごし、あめててメモモとる。8mの液御の道路はだんいり赞~はこの本もうと 門前仲町の八幡様を出て東南町が千石、麻機、楽風のお祭りのおとも皆貫ってく 葉球なる中華隆でん。一品料理の●小館4 三は、清淡、漂洲(福と海)、脳原 第刊(45) ※ はずさま! 3 Hさん、発行1か-陽新 450円や 対約時、前茶草もかすすめ、 ← ( 代稿を渡ってお宮に見る・・ヒ、地固で示じていた) ( はす! 【文章・管管等 ・高橋刊代】 三

きたい Sull 場所はOS屋さんと別の取次と >だいた。特に2つの橋の上が見所で見物密 ん.丁本社を背に「石印橋方向たへセブ が集中する。江戸時代には人々の事みで橋が落っ こイレブン手前のビルたへ、飲みじころ「ようち こちたことも、「寛永19年(1642)、8月15日募析の 今で将軍家実の長男 家綱の世嗣祝賀を行なった」 に始まる常田八幡の祭りは浅からぬ歴史もあって 深いるの説りも高い。「江戸時代の狂歌で、袖郷 に替って入ってますけど本当はい」とちあとくやしそう。